



地域別会議の様子

計画策定における市民参画

計画の策定にあたっては、様々な機会を設けて市民の皆さんの意見を頂きながら、進めています。

- ・ぬまづ・まちづくり会議(H 29 年度 4 回開催延べ 142 人参加)
市全体の将来のまちの姿を描くため、行政課題分野ごとに今後のあり方を検討する、市民参加型ワークショップを開催しました。
- ・ぬまづ地域デザインワークショップ(H 30 年度 15 回開催延べ 433 人参加)
「こんなまちになったらいい」という地域ごとの将来ビジョンを検討する、地域住民参加型ワークショップを開催しました。

- ・まちづくり市民アンケート(H 30 年度 3500 人を対象に実施)
市の政策全体についての満足度や今後取り組むべき事項等を調査しました。
- ・地域別会議の開催(R 1 年度 3 回開催延べ 95 人参加)
地域のまちづくりに携わっている人たちの視点から、それぞれの特性を生かした地域ごとのまちづくりの方向性を検討して頂いています(今年度も引き続き開催)。

この他、審議会による審議やパブリックコメントの実施等、積極的に市民の皆さんの意見を取り入れながら計画策定を進めていきます。



地域別会議の様子



～あなたも写真で第5次沼津市総合計画策定に参画してみませんか～

第5次沼津市総合計画の冊子に掲載する写真を募集します。あなたの渾身の1枚で、本市の最上位計画策定に参画し、沼津の魅力をPRしてみませんか。

テーマ 「人・まち・自然が調和し、躍動するまち～誇り高い沼津を目指して～」をイメージできる「沼津の魅力」

応募方法 次のいずれかの方法で

- ①市役所4階政策企画課にある応募用紙に必要事項を明記し、写真データ(JPEG形式、5MB以内)を直接
- ②応募フォームに必要事項を明記し、写真データ(JPEG形式、5MB以内)を添付してメールで(1通につき1枚)

応募期限 12月18日(金)(必着)

※詳細は、応募用紙または市ホームページをご覧ください。

[広報ぬまづ](#) [検索](#)

政策企画課 ☎055-934-4704 メールアドレス kikaku@city.numazu.lg.jp



沼津が目指す将来都市像

人・まち・自然が調和し、躍動するまち

～誇り高い沼津を目指して～

基本構想

総合計画の基礎部分にあたる基本構想においては、まちづくりに取り組むために大切にしていこう3つの基本理念を示しています。

「動き出す創り出す」

沼津のこれからの10年は、更なる飛躍につなげていく重要な時期を迎えます。県東部の拠点として、人々の交流を生み出し、社会経済の発展につなげます。また、市民・事業者・行政が連携しながら、新たな取り組みにチャレンジすることで、にぎわいを創り出し活力ある沼津を目指します。

「誇りとつながり」

沼津には、豊かな自然や奥深い歴史等地域資源がたくさんあります。私たち一人ひとりが、沼津に誇りをもち、愛着を感じ、まちづくりに積極的に関わることで、地域内でのつながりや、市民と行政のコミュニケーションが深まります。これらの動きは地域の魅力を更に高めるとともに、未来を担う人を育みます。

「心も体も元気で健康」

市民がいいきいきと暮らし、活動することが沼津の元気につながります。そのためにも、誰もが健康で人生100年時代を心豊かに暮らせるまちを目指します。

この3つの基本理念を常に意識しながら、目指す将来都市像に向け、まちづくりを進めていきます。

誇り高い沼津を目指して

私は市長就任以来「誇り高い、元気なまち沼津」を目標に市政運営に取り組んで参りました。

その中で、皆さんが汗を流しながらも笑顔で活動している姿を拝見するとともに、多くの方々からまちづくりに対するご意見を伺って参りました。そこには必ず「沼津を元気にしたい」という思いが感じられました。これまでの沼津を創り上げてきた原動力は、紛れもなく沼津への誇りや思いを持った皆さんの活動であり、それは今後も変わることはありません。私の責務は、沼津を多くの皆さんに好きになつてもらい、それぞれが思いや誇りを抱きながら、互いを認め合い、他者とのつながりを広げ、いきいきと活躍できるステージを作り上げていくことです。

第5次沼津市総合計画は、皆さんと行政とが一緒になって目指していくまちづくりの指針です。新型コロナウィルスの感染拡大という未曾有の事態のなかで、市民・行政が一丸となつてこの試練を乗り越え、明るい未来を切り拓いていけるよう、まちづくりに全力を注いで参ります。

